

ベンチャースカウト進歩チェックリスト

<ベンチャースカウト入隊の条件>

- ① ボーイスカウト経験のある者は「ちかい」を再認識する。 年 月 日
- ② ボーイスカウト経験のない者は「ちかい」を立てる。 年 月 日

<ベンチャー章課題>

(1) 基本

(ア) 「ちかい」と「おきて」の意味を理解し、その実践に努力する。

年 月 日

(イ) 創始者ベーデン・パウエルの大要を知る

(ターゲットバッジ「A8 B-P 細目1・3・4」の履修で終了認定)

年 月 日

A8 B-P

1 ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン・パウエル (B-P) の生涯について知り、隊集会、班集会または家族に話をする。

年 月 日

3 スカウト運動の世界と日本の歴史を知り、隊集会、班集会または家族に話をする。

年 月 日

4 「スカウティング・フォア・ボーイズ」の興味のあるところの感想文を書く。

年 月 日

(ウ) ベンチャースカウトとして取り組みたい活動と将来の抱負を指導者と話す。

年 月 日

(2) スカウト技能

(ア) ターゲットバッジ「E1 キャンプ企画」の6細目をすべて履修する。(マスターバッジの修得で修了認定)

年 月 日

E1 キャンプ企画

1 キャンプ地に選んではいけない場所・地域について説明する。

年 月 日

2 キャンプ中の危険防止と衛生を保つ方法を説明する。

年 月 日

3 2泊3日のキャンプに必要な個人携行品一覧表を作成し、正しくパッキングを行う。

年 月 日

4 班キャンプを実施するために必要な事項を調査し、計画書を作成する。

年 月 日

5 班キャンプ終了後にしなければならないことを説明する。

年 月 日

6 キャンプにおける荒天候対策の方法を説明する。

年 月 日

(イ) 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画して実際に行う。

(1級章課題「(1)キャンピング 細目エ」の履修で修了認定)

年 月 日

1級章 (1)キャンピング

細目エ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画し実際に行う。

(3) スカウト精神

(ア) 隊、団、その他の活動をに対して積極的に奉仕する。

(ターゲットバッジ「A9 リーダーシップ 細目2・6
の履修で修了認定」

年 月 日

A9 リーダーシップ

2 学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員、
各種委員等をつとめる。

年 月 日

6 隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。(隊長が同等と認めた場合は、上記役務に限らない)

年 月 日

(4) 信仰

(ア) 信仰奨励章を取得していないスカウトは、信仰奨励章を取得するか、又はその取得に努力をする。

年 月 日

< 隼章課題 >

(1) 基本

- (ア) ベンチャー章を取得してから、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくる。

年 月 日

(2) スカウト技能

- (ア) 2人以上のベンチャー隊のスカウトとともに、安全と衛生及び環境に配慮した2泊3日以上の旅検旅行を計画し、隊長の承認を得て実施して報告をする。

年 月 日

- (イ) 筏、軽架橋、信号塔など大型の構築物1つを作成する。

年 月 日

- (ウ) 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。

- ① 計測
- ② 通信
- ③ ロープ結び

年 月 日

(3) スカウト精神

- (ア) 他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕するか、地区、県連盟、日本連盟の行事などに奉仕し、その実績を報告する。

年 月 日

(4) 信仰

- (ア) 信仰奨励章を取得する。

年 月 日

(5) 技能章

- (ア) 炊事章、野営章、救急章を取得する。

年 月 日

(6) 成長と貢献

- (ア) ベンチャープロジェクトを実施し、プロジェクトバッジ1個以上を取得する。

年 月 日

<富士章課題>

(1) 基本

- (ア) 隼スカウトとして、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくる。

年 月 日

- (イ) 現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容について指導者と話し合う。

年 月 日

(2) スカウト精神

- (ア) 『スカウティング・フォア・ボーイズ』のキャンプファイア物語21、22、及び26を読み、内容について指導者と話しあう。

年 月 日

- (イ) 地域社会や学校などでの奉仕活動を企画し、隊長の承認を受けて実施して報告する。

年 月 日

(3) 信仰

- (ア) 宗教章を取得するか、又はその取得に努力をする。

年 月 日

(4) 技能章

- (ア) すでに取得した技能章と野営管理章を含め、合計5個以上を取得する。

年 月 日

(5) 成長と貢献

- (ア) 隼スカウトになった後、個人又はグループのチーフとして、ベンチャープロジェクトを計画し、隊長の承認を得て実施し、評価を含めた報告書を提出してプロジェクトバッジの認定を受ける。

年 月 日